



沼高トピックス

広島市立高等学校総合文化祭編

第191号 令和7年2月5日(水)発行

令和7年1月30日(木)～2月2日(日)に、JMSアステールプラザにて第37回広島市立高等学校総合文化祭(市総文)が行われました。例年、広島県内のトップレベルの作品が一同に結集し、沼田高校からは、演劇部、吹奏楽部、書道部、美術部、科学部、放送部が参加しました。

演劇部は、『銀河鉄道をさがして』(脚本：沼田高校教諭 松本誠司)を演じました。来場者のアンケートには「感情の込め方、音楽や光の演出などとても良くて楽しく観ることができた」など、高評価の感想がたくさんあり、観る人を引き込む舞台となりました。

吹奏楽部は、『ウィズ・ハート・アンド・ヴォイス』『NUMATA スペシャル Jポップメドレー』の2曲を演奏しました。1曲目は難しい曲調でしたが生徒たちの堂々たる演奏に感動しました。2曲目はカラーガードの生徒も加わり、華やかなステージとなりました。

書道部、美術部の展示では、広島県高等学校総合文化祭に出品した作品を中心に、大型のものから小作品まで、生徒ひとりひとりの個性を生かした力作が並びました。

科学部は、SDGs関連の取り組みや本校文化祭で発表した動画等を出品しました。

放送部は、ステージ部門の司会進行として活躍しました。

また、開会式では美術部部長の南咲希さんが、閉会式では吹奏楽部部長の山崎真緒が挨拶をしました。

このたびの市総文は沼田高校が主幹校として準備、運営を進めていきました。地域の方々をはじめとする多くの皆様に日頃の活動の成果をご覧いただくことができました。そして、会場がJMSアステールプラザに変更され、来年度以降もJMSアステールプラザでの実施が決まっています。

これからも多くの保護者の方々や中学生、地域の皆様にご来場いただけるよう、部活動に励んでまいります。

<会場の様子>



演劇部

演目

『銀河鉄道をさがして』

脚本：沼田高校教諭 松本誠司



吹奏楽部

演奏曲

『ウィズ・ハート・アンド・ヴォイス』

『NUMATA スペシャル Jポップメドレー』



書道部



美術部



科学部



<開会式での挨拶>



<閉会式での挨拶>

